

あつべっ

なんでも

イチバン

もみじ台中学校
女子ソフトボール部

今年も札幌市中学校体育連盟選手権大会（中体連）が開催され、区内の各中学校の体育系部が、各競技で日ごろの練習の成果を競い合いました。その中でも、特に際立った活躍をしたもみじ台中学校の女子ソフトボール部を紹介します。

もみじ台中の女子ソフトボール部は過去に八回も全国出場を決めた強豪校ながら、ここ三年ほどは全国出場を逃していました。しかし、今年は地区大会、全市大会と危なげなく勝ち進み、北海道大会も他を寄せ付けない強さで優勝。北海道ブロックの第一代表として四年ぶりとなる全国大会の出場を決めました。全国大会は八月二十一日から千葉県浦安市で開催され、部員総勢二十人で遠征、試合に臨みました。初戦となった二回戦では中国ブロック代表の広島市立中広中学校に三対二で勝利。準々決勝で九州ブロック代表の佐世保市立日野中学校に敗れましたが、ベスト8という素晴らしい結果を勝ち取ることができました。

部員たちは、過去の実績からプレッシャーを感じる部分もありましたが、従来からのチームカラーであった「忍耐」に、新たに「元気さ・前向きさ」を加えて練習と活動を続け、その結果が実ったものです。監督の喜田貴美枝

教諭は、「部員たちが向上心を持って頑張り続けたことが実を結びました」と話します。

全国大会までで三年生が引退するため、秋の新人戦以降は、二年生と一年生が主体となって新たなスタートを切るようになります。部員たちは、先輩から受け継いだチームカラーを守り育て、さらなる活躍を目指して頑張ります。



全国大会出場に先立って、杜行会が開かれ、生徒や父母から激励を受けました。

区役所掲示板

◎区役所の屋上緑化整備を行います

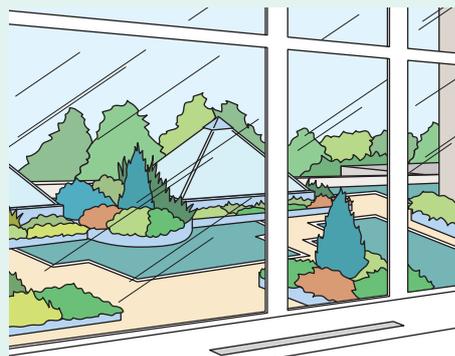
十一月から、厚別区役所庁舎の屋上の一部が、草花類を植えた屋上緑化スペースになります。二階ロビーの窓から見える一階屋上部分には、ピラミッド型の大きな明かり取り窓が二つ並んでいます。この周りに専用の防水設備を設置して植栽を行います。

屋上緑化のメリット

今回植えるのは、ジャクソン、ドイツスズラン、ラベンダーなど二十種類以上の草花類。これらの植物が水分を放出して周りの熱を奪う働きにより、庁舎内の冷房軽減や屋上面を保護して劣化を防ぐ効果があると期待されています。また、緑の景観は、見る人にやすらぎを与える効果があります。

札幌市の環境への取り組み

今回の屋上緑化整備は、市環境局緑化推進部のモデル事業として、市の施設では初めて実施するものです。昨今、緑の減少による地球温暖化の影響が心配されています。このため、二酸化炭素を吸



完成後の予想図。なお、屋上には入れません。

収して環境保護に役立つ緑化活動の一つとして屋上緑化の普及を目指し、札幌市の気候に合った植物や、管理コストの小さい方式の屋上緑化を検証するモデル事業を行うこととしました。

十月十七日から工事を進め、十一月月上旬に完成する予定です。ご来庁の際には、ぜひご覧ください。

■お問い合わせ

環境局緑化推進部緑の保全課

都市緑化担当

☎(21) 25332

厚別区市民部総務企画課

交通防災・施設担当

☎(895) 24000 内線220